

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 15.0km～21.0km
			管轄:矢作川流域治水出張所
実施日	令和 8 年 7 月 17 日	実施区間	18.0km ～20.0km (右岸)

「河道断面を拡幅」洪水時での安全対策を継続して続行 絵入り看板で詳細説明 (渡橋～美矢井橋 右岸堤防)



「土砂をクローラードンプから 通常ダンプへ積み替えて整地」

今回のモニタリングでは渡橋 付近(20.0km)から右岸堤防に入り、美矢井橋付近(18.0km)までの様子を観察をしました。

堤防には上の写真のような工事内容を告知する看板があります。表示を見ると令和7年度からの継続工事と思われます。

掘り起こした河原の土砂を「クローラードンプから通常ダンプに積み替える」などの丁寧な説明が絵入りの看板で表示してありました。



看板で表示されたように、河原が掘り起こされ、整地作業が進んでいた。



厳しい猛暑の中の作業

草地の中からは捨てられた傘も

丁寧な広報活動で作業の必要性や工事内容が一般の市民にも分かりやすくなっています。

一方、作業に従事する人の暑さ対策も大変だと思われます。

また、この付近で除草された堤防を見ると、相変わらずポイ捨てなどのゴミも見られます。市民の意識向上も求められます。

河川愛護モニター

管轄出張所における対応措置(必要に応じて記載)